



## 2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場会社名 株式会社インティメート・マージャー 上場取引所 東  
 コード番号 7072 URL <https://corp.intimatemerger.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 築島 亮次  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 久田 康平 TEL 03 (5114) 6051  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年9月期第3四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	1,479	△4.8	31	△24.8	19	△32.5	30	131.4
2020年9月期第3四半期	1,554	—	41	—	29	—	13	—

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 26百万円 (103.0%) 2020年9月期第3四半期 12百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	9.95	9.09
2020年9月期第3四半期	4.69	3.99

(注) 2020年9月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	1,731	1,316	74.6
2020年9月期	1,611	1,231	74.6

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 1,291百万円 2020年9月期 1,201百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,307	13.0	76	33.4	32	△11.3	8	△59.0	2.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	3,107,150株	2020年9月期	2,894,300株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	29株	2020年9月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	3,046,370株	2020年9月期3Q	2,792,047株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2021年8月13日（金）に当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(連結の範囲又は持分法の適用の範囲の変更) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対して国内外で感染拡大防止策を講じワクチン接種を促進する中、回復の動きが期待されておりますが、依然として感染者数は高い水準となっており、先行きが不透明な状況は今なお続いております。

当社の事業環境としましては、消費全般のオンライン化に伴うデジタルマーケティング需要の高まりやBtoBマーケティングなど、幅広い領域でのオンライン需要が増加しており、主要領域であるインターネット広告市場においても、2020年のインターネット広告市場は前年比の5.6%増の1兆7,567億円(株式会社電通「2020年日本の広告費」)となり、一時新型コロナウイルス感染症による広告出稿減少の影響があったものの、回復基調となっております。一方で、3rd Party Cookieの規制に対する関心も高まっており、3rd Party Cookieに依存しない「ポストCookieデータマネジメント」領域のソリューションについて、当初予定から前倒しで本格展開を実施するべく実証実験を進めてまいりました。

各ソリューション毎の経営環境につきましては、国内広告配信事業においては、エンターテインメント業界等、新型コロナウイルス感染症の拡大後に広告費削減傾向が続いていた大口クライアントからの受注が一部回復し、減少傾向にあった顧客単価が反転いたしました。

成果報酬型ディスプレイ広告運用サービス「Performance DMP」については、新しい生活様式が定着する中で、巣ごもり需要やECサイトの利用増加を踏まえた新たな業種のアカウント獲得が進捗しており、ECプラットフォーム「Shopify」アプリの導入実績も引き続き順調に伸長した結果、アカウント数は増加傾向を続けております。

Select DMPについては、リモートワークが定着してきていることで、改めてセールス領域におけるデジタルトランスフォーメーションのニーズが見直されており、また、代理店を経由した拡販も上手く利用することでアカウント数が増加しました。

費用面においては、2021年4月に初めての新卒社員を迎え入れ、人件費や採用費を中心とした費用が増加しましたが、オンラインとオフラインを組み合わせた効率的な働き方を継続し、前年同期と比較して販売費及び一般管理費は減少しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,479,153千円(前年同期比4.8%減)、営業利益31,407千円(同24.8%減)、経常利益19,829千円(同32.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益30,300千円(同131.4%増)となりました。

なお、当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,731,644千円となり、前連結会計年度末に比べ120,093千円の増加となりました。

流動資産は1,653,163千円となり、前連結会計年度末に比べ137,467千円増加しました。これは主に現金及び預金が158,667千円増加したことによるものであります。固定資産は78,257千円となり、前連結会計年度末に比べ17,330千円減少しました。これは主に持分法適用関連会社であったPriv Tech株式会社の保有株式の一部を譲渡したことにより、投資その他の資産が15,937千円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は414,718千円となり、前連結会計年度末に比べ34,230千円の増加となりました。

流動負債は308,418千円となり、前連結会計年度末に比べ34,230千円増加しました。これは主に買掛金が26,196千円増加したことによるものであります。固定負債は106,300千円となり、前連結会計年度末と変動はありません。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,316,925千円となり、前連結会計年度末に比べ85,862千円の増加となりました。これは主に新株予約権行使に伴う新株発行に伴う資本金、資本剰余金がそれぞれ25,472千円増加、親会社株主に帰属する四半期純利益30,300千円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は74.6%(前連結会計年度末は74.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、概ね当社の予想範囲内にて推移しており、2021年9月期通期業績予想につきまして、変更はありません。

上記は、現時点では新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しを立てることは困難であり、少なくとも2021年9月期末までは業績への影響はあるものと予想して業績予想に織り込んでおります。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,168,007	1,326,675
売掛金	303,618	312,596
仕掛品	3,278	5,404
その他	40,791	8,487
流動資産合計	1,515,695	1,653,163
固定資産		
有形固定資産	11,120	10,213
無形固定資産	2,054	1,569
投資その他の資産	82,411	66,474
固定資産合計	95,587	78,257
繰延資産	268	223
資産合計	1,611,551	1,731,644
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	193,195	219,391
未払法人税等	5,311	10,106
賞与引当金	14,963	11,497
その他	60,717	67,423
流動負債合計	274,188	308,418
固定負債		
長期借入金	100,000	100,000
資産除去債務	6,300	6,300
固定負債合計	106,300	106,300
負債合計	380,488	414,718
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	428,021	453,493
資本剰余金	408,021	433,493
利益剰余金	365,733	404,663
自己株式	—	△89
株主資本合計	1,201,775	1,291,561
非支配株主持分	29,287	25,364
純資産合計	1,231,063	1,316,925
負債純資産合計	1,611,551	1,731,644

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	1,554,034	1,479,153
売上原価	1,063,801	1,030,063
売上総利益	490,232	449,090
販売費及び一般管理費	448,475	417,682
営業利益	41,756	31,407
営業外収益		
受取利息	4	6
助成金収入	—	966
その他	320	470
営業外収益合計	324	1,444
営業外費用		
株式交付費	3,113	—
株式公開費用	1,506	—
持分法による投資損失	7,482	12,194
その他	623	827
営業外費用合計	12,726	13,022
経常利益	29,355	19,829
特別利益		
関係会社株式売却益	—	19,748
特別利益合計	—	19,748
税金等調整前四半期純利益	29,355	39,577
法人税等	16,359	13,200
四半期純利益	12,995	26,377
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△101	△3,923
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,097	30,300

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	12,995	26,377
四半期包括利益	12,995	26,377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,097	30,300
非支配株主に係る四半期包括利益	△101	△3,923



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

持分法適用の範囲の重要な変更

第2四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社でありましたPriv Tech株式会社の保有株式の一部を譲渡したため、持分法適用の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)

当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)

当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。